

2026年度

【4月入学】

【9月入学】

南山大学大学院 入学試験要項

推薦入学審査・飛び級入学審査

＜南山大学在学生・卒業生対象＞

■人間文化研究科（4月入学のみ）

■国際地域文化研究科

■社会科学研究科

■法学研究科（4月入学のみ）

■理工学研究科（4月入学のみ）

他専攻推薦入学審査

＜南山大学大学院 社会科学研究科生対象＞

■社会科学研究科

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

■ 建学の理念	1
■ 3つのポリシー	1

■ 推薦入学審査【2026年4月入学】	2
1. 日程	2
2. 出願書類（全研究科共通）	4
3. 出願書類についての注意事項（全研究科共通）	4
■ 飛び級入学審査【2026年4月入学】	13
1. 日程	13
2. 出願書類	13
3. 出願書類についての注意事項	13
■ 他専攻推薦入学審査【2026年4月入学】	17
1. 趣旨	17
2. 日程	17
3. 募集人員	17
4. 出願資格	18
5. 出願書類	18
6. 出願書類についての注意事項	18
7. 出願書類の書き方について	19

4月入学

■ 推薦入学審査【2026年9月入学】	20
1. 日程	20
2. 出願書類（全研究科共通）	21
3. 出願書類についての注意事項（全研究科共通）	21
■ 飛び級入学審査【2026年9月入学】	29
1. 日程	29
2. 出願書類	29
3. 出願書類についての注意事項	29
■ 他専攻推薦入学審査【2026年9月入学】	33
1. 趣旨	33
2. 日程	33
3. 募集人員	33
4. 出願資格	33
5. 出願書類	34
6. 出願書類についての注意事項	34
7. 出願書類の書き方について	34

9月入学

■ 共通事項【2026 年 4 月入学・2026 年 9 月入学】	35
1. 入学検定料	35
2. 出願方法（郵送に限ります）	35
3. 受験票受け取り	35
4. 試験場	35
5. 試験当日の注意事項	36
6. 合格発表	36
7. 入学手続	36
8. 入学試験に関する個人情報開示	37
9. 【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学金授業料後払い制度	37
南山大学構内図・南山大学アクセスマップ	

■入試に関する情報は、南山大学大学院 Web ページでご確認ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/grad/>

不測の事態により、この要項に記したことに変更が生じる場合や、追加でお知らせする場合は、全てこのページに掲載します。

適宜ページをご確認いただきますよう、お願いいたします。

■個人情報の取り扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。

上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

あらかじめご了承ください。

■建学の理念

【建学の理念】

本学は「キリスト教世界観に基づく学校教育」を建学の理念とし、その建学の理念に具体的な方向性を与えるために「人間の尊厳のために（*Hominis Dignitati*）」という教育モットーを掲げています。

【目的】

本学大学院は大学学部における教育の基礎の上に、高度にして専門的な学術の理論および応用を研究し、その深奥を究めると共に、キリスト教世界観に立ち、人間の尊厳を自覚した社会人として、文化の進展と人類の福祉に寄与する人物を養成することを目的としています。

したがって本学は、専門的研究に従事するために必要な素養を持ち、さらにその研究成果を人間の尊厳を尊重しつつ社会生活と人間性の向上に応用できる人材を受け入れることを目指しています。

■3つのポリシー

本学の教育モットーである「人間の尊厳のために」をもとに、大学院の各研究科・専攻でディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）を設けています。この3つのポリシーについては以下の Web ページをご参照ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/hoshin/policy.html>

■ 推薦入学審査 【2026 年 4 月入学】

1. 日程

夏季審査合格者および春季審査合格者とも入学時期は2026年4月です。合格者のうち、2026年3月卒業見込者については内定とします。推薦入学審査は、本学の複数の研究科・専攻を併願することはできません。

<夏季審査>

研究科 (専攻・課程)	出願期間および 入学検定料振込期間	審査日時	合格発表
人間文化研究科 (キリスト教思想専攻・博士前期課程) (人類学専攻・博士前期課程)	2025 年 6 月 6 日(金) ～6 月 16 日(月) 【消印有効】	2025 年 7 月 12 日(土) 12 : 30～	2025 年 7 月 17 日(木) 13:00
人間文化研究科 (教育ファシリテーション専攻・修士課程)		2025 年 7 月 12 日(土) 14 : 30～	
人間文化研究科 (言語科学専攻・博士前期課程)		2025 年 7 月 12 日(土) 11 : 00～	
国際地域文化研究科 (博士前期課程)		2025 年 7 月 12 日(土) 10 : 00～	
社会科学研究科 (博士前期課程)		2025 年 7 月 12 日(土) 13 : 00～	
法学研究科 (博士前期課程)		2025 年 7 月 12 日(土) 10 : 00～	
理工学研究科 (博士前期課程)		2025 年 7 月 12 日(土) 10 : 00～	

<春季審査>

研究科 (専攻・課程)	出願期間および 入学検定料振込期間	審査日時	合格発表
人間文化研究科 (キリスト教思想専攻・博士前期課程) (人類学専攻・博士前期課程)	2026 年 1 月 5 日(月) ～1 月 15 日(木) 【消印有効】	2026 年 2 月 21 日(土) 12 : 30～	2026 年 3 月 5 日(木) 13:00
人間文化研究科 (言語科学専攻・博士前期課程)		2026 年 2 月 21 日(土) 11 : 00～	
国際地域文化研究科 (博士前期課程)		2026 年 2 月 21 日(土) 10 : 00～	
社会科学研究科 (博士前期課程)		2026 年 2 月 21 日(土) 13 : 00～	
法学研究科 (博士前期課程)		2026 年 2 月 21 日(土) 10 : 00～	
理工学研究科 (博士前期課程)		2026 年 2 月 21 日(土) 10 : 00～	

審査方法と配点

研究科	専攻	審査方法	配点	募集時期
人間文化研究科	教育ファシリテーション専攻	口述試問	100 点	【夏季】のみ
	キリスト教思想専攻	書類審査	100 点	
		口述試問	100 点	
	人類学専攻	書類審査	100 点	
		口述試問	100 点	
	言語科学専攻	書類審査	50 点	
		口述試問	50 点	
	国際地域文化研究科	国際地域文化専攻	口述試問	
社会科学研究科	経済学専攻	口述試問	100 点	【夏季】・【春季】
	経営学専攻			
	総合政策学専攻	書類審査	100 点	
		口述試問	100 点	
法学研究科	法律学専攻	書類審査	100 点	
		口述試問	100 点	
理工学研究科	ソフトウェア工学専攻	口述試問	100 点	
	データサイエンス専攻			
	電子情報工学専攻			
	機械システム工学専攻			

2. 出願書類（全研究科共通） ※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票		所定用紙①- 1	
	入学志願票（志望する領域等）		所定用紙①- 2	
	入学志願票（卒業論文または修士論文の題名および要旨） 【人間文化研究科各専攻・経済学専攻・経営学専攻志願者のみ】 【法学専攻】卒業論文を提出した、または提出予定の者のみ		所定用紙①- 4	
2	写真票 ・出願前 3 か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦 4cm×横 3cm）裏面に研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。		所定用紙②	
3	志望理由書		所定用紙③	
4	卒業見込証明書			
5	成績証明書 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。			
6	修業年限短縮願 【人間文化研究科】（希望者のみ）		所定用紙④	
7	入学検定料（15,000 円）振込領収書 ・ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可		所定用紙⑤	
8	宛名シール（宛名明記）			
9	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）			
10	研究計画書 3 部（言語科学専攻は 1 部）（コピー可） 【人間文化研究科・国際地域文化研究科・経済学専攻・総合政策学専攻志願者のみ】		所定用紙 A	
11	推薦書	キリスト教思想専攻	志願者のことをよく知る教員から 1 通	所定用紙 B
		人類学専攻		
		教育ファシリテーション専攻		
		言語科学専攻	本学教職センター委員会委員長もしくは心理人間学科長から 1 通	所定用紙 C
		国際地域文化専攻	指導教員から 1 通	所定用紙 B
		経済学専攻		
		経営学専攻		
		総合政策学専攻		
		法学専攻		
12	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額		所定用紙 E	
13	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。			

3. 出願書類についての注意事項（全研究科共通）

- 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。

人間文化研究科（博士前期課程・修士課程）[推薦入学審査]

1. 趣旨

本研究科では、キリスト教思想、人類学、教育ファシリテーション、言語科学の四分野において、専門教育を行います。それぞれの分野で活躍できる高度職業人・研究者の養成を目指し、本学の優秀な学生を受け入れるために、推薦入学制度を設けています。研究計画書を重視した書類審査および口述試問により選考を行います。

2. 募集人員

キリスト教思想専攻（博士前期課程）	若干名
人類学専攻（博士前期課程）	若干名
教育ファシリテーション専攻（修士課程）	若干名
言語科学専攻（博士前期課程）	若干名

3. 出願資格

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院人間文化研究科（博士前期課程または修士課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	在学中（3年次まで）の学業成績が在籍学科の上位30%以内の者
4	教育ファシリテーション専攻のみこの条件を含む ・本学教職課程を履修し、教員免許を取得見込みの者、あるいは、心理人間学科を卒業見込みの者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院人間文化研究科（博士前期課程または修士課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年8月卒業見込みの者 【春季】2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者
4	教育ファシリテーション専攻のみこの条件を含む ・本学教職課程を履修し、教員免許を取得見込みの者

学部4月入学生で、9月卒業（卒業見込み）の者の出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院人間文化研究科（博士前期課程または修士課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年9月卒業見込みの者 【春季】2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者
4	教育ファシリテーション専攻のみこの条件を含む ・本学教職課程を履修し、教員免許を取得見込みの者

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

各専攻における記入方法は次表による。

専 攻	記 入 方 法
キリスト教 思 想	神学領域、哲学領域、宗教学領域のうち主たる研究領域として選択する領域を○で囲む。
人 類 学	文化人類学、考古学のうち主たる研究領域として選択する領域を○で囲む。
言 語 科 学	言語学、日本語教育、英語教育のうち主たる研究領域として選択する領域を○で囲む。

(2) 入学志願票（卒業論文または修士論文の題名および趣旨）（所定用紙①-4）

卒業論文または修士論文を執筆・提出済みの場合は、その題名と要旨を、まだ執筆途中の場合は、その題名（予定）と執筆計画（章構成と大まかな内容）を記述してください。

(3) 修業年限短縮願【人間文化研究科】（希望者のみ）（所定用紙④）

一定の要件を満たすと、修業年限を短縮できる場合があります。1年での修了を希望する場合は、出願時に「修業年限短縮願」を必要書類とともに提出してください。ただし、修業年限の短縮が認められたとしても、希望の年限での学位取得を保証するものではありません。詳細については、人間文化研究科事務室までお問い合わせください。

(4) 研究計画書（所定用紙A）

各専攻における記入方法は次表による。

専 攻	記 入 方 法
キリスト教 思 想	(1)当該研究に対するこれまでの準備状況、(2)今後の研究課題、および(3)博士前期課程2年間の具体的な活動計画を2,000字程度でまとめる。
人 類 学	(1)当該研究に対するこれまでの準備状況、(2)今後の研究課題、および(3)博士前期課程2年間の具体的な活動計画を2,000字程度でまとめる。
教育 ファシリテーション	大学院進学目的、研究計画（準備状況も含む）、また大学院での研究と将来との関連について2,000字程度でまとめる。
言 語 科 学	大学院進学目的、これまでの準備状況、また大学院での研究と将来の職業との関連について2,000字程度でまとめる。

(5) 推薦書（所定用紙B・C）

各専攻における記入方法は次表による。

専 攻	記 入 方 法
キリスト教 思 想	志願者のことをよく知る教員の推薦所見を記入いただき、署名と印をもらうこと。
人 類 学	志願者のことをよく知る教員の推薦所見を記入いただき、署名と印をもらうこと。
教育 ファシリテーション	推薦教員（本学教職センター委員会委員長もしくは心理人間学科長）の所見を記入いただき、必ず推薦教員の署名と印をもらうこと。
言 語 科 学	志願者のことをよく知る教員2名から、志願者のこれまでの活動、能力、性格、言語科学専攻における学問的な将来性についての意見、および志願者との関係とどの程度の期間志願者を知っているのかを記入いただき、署名をもらうこと。

国際地域文化研究科（博士前期課程）[推薦入学審査]

1. 趣旨

本研究科では、本学すべての学科における学業成績優秀者のために、推薦入学制度を設けています。今日の国際社会の中で、人間の存在様式の総体としての文化を解明するために、文化・思想・文学・社会・歴史・政治・経済・国際関係という人文科学と社会科学の両者に関わるディシプリンの再統合を行い、国際社会の多元化に対応し、地域を超えた文化的・社会的共生のダイナミズムを理論的かつ実証的に解明する人材を養成することを目的とします。書類審査および志望理由書に基づく口述試問により選考を行います。

2. 募集人員 国際地域文化専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	在学中（3年次まで）の学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年8月卒業見込みの者 【春季】2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生で、早期卒業見込みの者は以下のとおりとする。（出願は春季審査のみ）

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	2025年9月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第3条の4を満たす者

学部4月入学生で、9月卒業（卒業見込み）の者の出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年9月卒業見込みの者 【春季】2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- ・志望する研究領域を（アメリカ研究領域、スペイン・ラテンアメリカ研究領域、アジア・日本研究領域）の中から1つ選択して○で囲む。
- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、教員署名欄に署名をもらってください。

(2) 志望理由書（所定用紙③）

指導を希望する教員名とその理由についても記入してください。

(3) 研究計画書（所定用紙A）（注）用紙が不足する場合は、コピーしてください。

①研究テーマ、②当該テーマに関して読んだ文献や先行研究、③研究方法、④予想される成果や意義等に触れながら研究計画について説明してください。

(4) 推薦書（所定用紙B）

指導教員の所見を記入いただき、必ず署名と印をもらうこと。所見においては必ず専攻する研究領域における研究遂行能力に触れていただくこと。

社会科学部研究科（博士前期課程）[推薦入学審査]

1. 趣旨

本研究科では、経済学、経営学、総合政策学の三分野において、専門教育を行います。それぞれの分野で活躍できる高度職業人・研究者の養成を目指し、本学の優秀な学生を受け入れるために、推薦入学制度を設けています。

経済学専攻では、現実社会の情勢を的確に判断できる経済分析能力を備えた社会人や、深い学識と訓練された研究能力を備えた指導的役割を担える人材の必要性という社会的要請を受けて、高い分析能力や専門的知識を有する高度職業人をめざす者、博士後期課程への進学を希望する者、職業会計人をめざす者等を対象に、経済学の各領域における専門的な知識や応用的研究能力を高め、社会に貢献できる人材を養成することを目的とします。

経営学専攻では、経営学・会計学等の各領域における専門的な理論および応用の研究能力を高め社会に寄与するような人材を育成することを目的とします。

総合政策学専攻では、総合政策学部における優秀な学生に、学部の成績を主たる審査基準として入学させる制度を設けるとともに、学部での多様な科目履修を基礎にして政策に関する高度な専門的能力を修得させるために、本学の他の学部からも優秀な学生を受け入れる推薦入学制度を設けています。

2. 募集人員

経済学専攻（博士前期課程）	若干名
経営学専攻（博士前期課程）	若干名
総合政策学専攻（博士前期課程）	若干名

3. 出願資格

<経済学専攻>

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	3年次までの学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年8月卒業見込みの者 【春季】2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生で早期卒業見込みの者は、出願資格を以下のとおりとする（出願は春季審査のみ）。

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	2025年9月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第3条の4を満たす者

学部4月入学生で9月卒業（卒業見込み）の者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年9月卒業見込みの者 【春季】2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者

＜経営学専攻＞

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	在学中（3年次まで）の学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年8月卒業見込みの者 【春季】2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生で早期卒業見込みの者は、出願資格を以下のとおりとする（出願は春季審査のみ）。

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	2025年9月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第3条の4を満たす者

学部4月入学生で9月卒業（卒業見込み）の者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年9月卒業見込みの者 【春季】2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者

＜総合政策学専攻＞

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	在学中（3年次まで）の学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

2023年4月総合政策学部入学者で、次の条件を満たす者（出願は春季審査のみ）

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	早期卒業候補者の認定を受け、2026年3月卒業見込みの者
3	2025年度第2クォーターまでの学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025年8月卒業見込みの者 【春季】2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部 9 月入学生で早期卒業見込みの者は、出願資格を以下のとおりとする(出願は春季審査のみ)。

1	本学大学院社会科学部総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026 年 3 月卒業見込みの者
3	2025 年 9 月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第 3 条の 4 を満たす者

学部 4 月入学生で、9 月卒業（卒業見込み）の者の出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学部総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	【夏季】2025 年 9 月卒業見込みの者 【春季】2025 年 9 月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位 30% に対応する成績基準以上の者

〔備考〕 優れた研究業績のある者については、修業年限を 1 年および 1 年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学部事務室にお問合せください。

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

<経済学専攻>

該当する領域等の記入は不要です。

<経営学専攻>

志望する分野「経営・労務」・「マーケティング」・「会計」・「ファイナンス」・「その他」のいずれか 1 つを選び○で囲んでください。「その他」を選択した場合は、希望する教員の科目名を記入してください。

<総合政策学専攻>

志望するいずれか一つの専門領域を○で囲んでください。

<全専攻共通>

- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、入学志願者調書の教員署名欄に署名をもらってください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学部パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し、研究指導担当者の中から 1 名選び記入してください。

(2) 研究計画書 3 部（所定用紙 A）（注）用紙が不足する場合は、コピーしてください。

<経済学専攻>

本専攻への志望動機、卒業論文の題目および要旨、大学院における研究計画、および大学院終了後の計画を 4,000 字程度（ワープロ：A4）でまとめ、原本と写し 2 部の計 3 部を、他の出願書類とともに提出してください。

<総合政策学専攻>

研究に関するこれまでの準備状況、今後の研究課題および博士前期課程 2 年間の研究計画を 2,000 字程度（ワープロ：A4）でまとめ、原本と写し 2 部の計 3 部を、他の出願書類とともに提出してください。

(3) 推薦書（所定用紙 B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

5. その他

<経済学専攻>

提出された書類は、口述試問の参考資料とします。

法学研究科（博士前期課程）[推薦入学審査]

1. 趣旨

本研究科では、法律学の分野において、専門教育を行います。法律学の分野で活躍できる高度職業人・研究者の養成を目指し、本学の優秀な学生を受け入れるために、推薦入学制度を設けています。

2. 募集人員

法律学専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院法学研究科法律学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	3年次までの学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

2023年法学部入学者で、次の条件を満たす者（出願は春季審査のみ）

1	本学大学院法学研究科法律学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	早期卒業候補者の認定を受け、2026年3月卒業見込みの者
3	2025年第2クォーターまでの学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院法学研究科法律学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生で早期卒業見込みの者は、出願資格を以下のとおりとする（出願は春季審査のみ）。

1	本学大学院法学研究科法律学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	2025年9月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第3条の4を満たす者

学部4月入学生で9月卒業（卒業見込み）の者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院法学研究科法律学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、法学研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し、研究指導担当者の中から1名選び記入してください。
- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、教員署名欄に署名をもらってください。

(2) 推薦書（所定用紙B）

指導教員に所見を記入いただき、必ず署名と印をもらってください。

5. その他

提出された書類は、口述試問の参考資料とします。

理工学研究科（博士前期課程）[推薦入学審査]

1. 趣旨

本研究科では、理工学部卒業生に対して本推薦入学制度を設けています。学部で学んだ理論・手法をより深く広く学びたい学生に、継続して本研究科で学ぶ機会を与えるための制度です。

2. 募集人員

ソフトウェア工学専攻（博士前期課程）	5名
データサイエンス専攻（博士前期課程）	5名
電子情報工学専攻（博士前期課程）	4名
機械システム工学専攻（博士前期課程）	4名

3. 出願資格

理工学部の在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	理工学部より推薦を受けた者
2	本学大学院理工学研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
3	2026年3月卒業見込みの者

学部4月入学生で、9月卒業（卒業見込み）の者の出願資格を以下のとおりとする。

1	理工学部より推薦を受けた者
2	本学大学院理工学研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
3	【夏季】2025年9月卒業見込みの者 【春季】2025年9月卒業の者

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

専門領域欄、研究指導教員欄への記入は、以下にしたがうこと。

	専攻	専門領域（※1）
1	ソフトウェア工学	ソフトウェア工学
2	データサイエンス専攻	オペレーションズ・リサーチ、統計学、応用数学、機械学習工学
3	電子情報工学	電子工学、通信ネットワーク、情報科学、数理論理学
4	機械システム工学	機械工学、制御工学

※1：11の専門領域から、主として学びたいものを1つ選び○で囲んでください。

研究指導教員欄には、専門領域欄に記入した専門領域に対応する指導教員のうち1名を記入してください。

指導教員の専攻分野は、理工学研究科のパフレット（本学WebページにもPDF版を掲載）の「研究者紹介」のページで確認してください。

(2) 志望理由書（所定用紙③）

専門領域を選んだ理由を含めて記入してください。

■飛び級入学審査【2026 年 4 月入学】

1. 日程

入学時期は2026年4月です。

<春季審査のみ>

専攻	出願期間・入学検定料振込期間	審査日時	合格発表
経済学	2026 年 1 月 5(月)～ 1 月 15 日(木) 【消印有効】	2026 年 2 月 21 日(土) 10:00～	2026 年 3 月 5 日(木) 13:00
経営学			
総合政策学			

審査方法と配点

専攻	審査方法	配点
経済学	口述試問	100 点
経営学	口述試問	100 点
総合政策学	書類審査	100 点
	口述試問	100 点

2. 出願書類 ※所定用紙 (PDF、Word) は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票	所定用紙①- 1
	入学志願票 (志望する領域等)	所定用紙①- 2
2	写真票 ・出願前 3 か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真 (縦 4cm×横 3cm) 裏面に 研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	志望理由書	所定用紙③
4	入学検定料 (15,000 円) 振込領収書 (ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可)	所定用紙⑤
5	成績証明書 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。	
6	宛名シール (宛名明記)	
7	受験票返送用封筒 (宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付)	
8	研究計画書 3 部 (コピー可) 【経済学専攻、総合政策学専攻の志願者のみ】	所定用紙A
9	推薦書 (指導教員から 1 通)	所定用紙B
10	卒業論文相当業績の概要 【総合政策学専攻の志願者のみ】 ・A 4 用紙 1 枚 (40 字×35 行) 程度、ワープロ使用	所定用紙D
11	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ (定住者・永住者を除く)】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙E
12	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。	

3. 出願書類についての注意事項

- 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者 (以下「委託業者」) において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。

社会科学研究科経済学専攻（博士前期課程）〔飛び級入学審査〕

1. 趣旨

本研究科経済学専攻では、成績優秀な経済学部生に対して、大学院での高度な専門教育を受ける機会を早期に提供することを目的とし、飛び級入学制度を設けています。

2. 募集人員

経済学専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

本学経済学部学生で、次の各項のすべてに該当する者

1	本学大学院社会科学研究科経済学専攻における勉学を強く志望する者
2	2026年3月31日の時点で3年以上在学することになる者
3	2026年3月31日までに卒業に必要な必修および選択必修科目（4年次で履修すべき科目を除く）の単位のすべてを修得し、かつ総修得単位数が110単位以上となる見込みの者
4	2025年度第2クォーターまでの通算GPA3.000以上の者
5	指導教員の推薦を得た者

〔備考〕 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- ・該当する領域等の記入は不要です。
- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、入学志願者調査の教員署名欄に署名をもらってください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し、研究指導担当者の中から1名選び記入してください。

(2) 研究計画書（所定用紙A）

本専攻への志望動機、大学院における研究計画、および大学院修了後の計画を 4,000 字程度（ワープロ：A4）でまとめ、原本と写し2部の計3部を、他の出願書類とともに提出してください。

(3) 推薦書（所定用紙B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

5. その他

- (1) 提出された書類は、口述試問の参考資料とします。
- (2) この飛び級入学制度により大学院に入学した場合、大学は中途退学扱いとなり、大学学部の卒業を要件としている国家試験、その他の資格試験等は受験できなくなることがあります。
- (3) この飛び級入学試験に不合格の場合、経済学部そのままに在籍することになります。

社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）〔飛び級入学審査〕

1. 趣旨

技術革新と情報化・国際化が急速に進む今日、経営に関する高度な知識と技能を有し、国際社会で通用する人材が求められています。本研究科では、こうした現代的要請に応じて、博士前期課程の入学定員の一部について、飛び級入学制度を実施しています。この制度は、経営学、会計学等の分野で、将来研究者をめざそうとする本学経営学部の成績優秀者にその卒業を待たず3年修了時から大学院入学を認め、早期に高度な専門的教育の機会を与えることを目的としています。

2. 募集人員

経営学専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

本学経営学部学生で、次の各項のすべてに該当する者

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻における勉学を強く志望する者
2	2026年3月31日の時点で3年以上在学することになる者
3	2026年3月31日までに卒業に必要な必修および選択必修科目（4年次で履修すべき科目を除く）の単位のすべてを修得し、かつ総修得単位数が110単位以上となる見込みの者
4	2025年度第2クォーターまでの通算GPA3.000以上の者
5	指導教員の推薦を得た者

〔備考〕 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者とは必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- ・志望する分野「経営・労務」・「マーケティング」・「会計」・「ファイナンス」・「その他」のいずれか1つを選び○で囲んでください。「その他」を選択した場合は、希望する教員の科目名を記入してください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し、研究指導担当者の中から1名選び記入してください。

(2) 推薦書（所定用紙B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

5. その他

- (1) この飛び級入学制度により大学院に入学した場合、大学は中途退学扱いとなり、大学学部の卒業を要件としている国家試験、その他の資格試験等は受験できなくなることがあります。
- (2) この飛び級入学試験に不合格の場合、経営学部そのままに在籍することになります。

社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）[飛び級入学審査]

1. 趣旨

本専攻では、総合政策学部の特により優秀な学生のために、学部での修学期間を短縮して入学させ、より高度な勉学を早期に開始できる飛び級入学制度を設けています。

2. 募集人員

総合政策学専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

本学総合政策学部生で、次の各項のすべてに該当する者

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻における勉学を強く志望する者
2	2026年3月31日の時点で3年以上在学することになる者
3	2026年3月31日までに卒業に必要な必修および選択必修科目（4年次で履修すべき科目を除く）の単位のすべてを修得し、かつ総修得単位数が110単位以上となる見込みの者
4	2026年3月末までに卒業論文相当の業績を提出する見込みの者
5	2025年度第2クォーターまでの通算GPA3.000以上の者
6	指導教員の推薦を得た者

[備考] 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- 志望するいずれか一つの専門領域を○で囲んでください。
- 出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、入学志願者調査の教員署名欄に署名をもらってください。
- 「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し、研究指導担当者の中から1名選び記入してください。

(2) 推薦書（所定用紙B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

5. その他

- この飛び級入学制度により大学院に入学した場合、大学は中途退学扱いとなり、大学学部の卒業を要件としている国家試験、その他の資格試験等は受験できなくなることがあります。
- この飛び級入学審査に不合格の場合、総合政策学部にもそのまま在籍することになります。

■他専攻推薦入学審査【2026 年 4 月入学】

1. 趣旨（他専攻推薦入学審査）

社会科学研究科他専攻推薦入学審査は、社会科学研究科博士前期課程の3つの専攻（経済学専攻、経営学専攻、総合政策学専攻）のうち、既に在籍する1つの専攻を修了あるいは修了見込みの者で、一定の要件を満たす場合には、書類審査および口述試問による選考によって社会科学研究科博士前期課程の他の専攻に入学を認めるものです。これにより、社会科学研究科において2つの異なる修士の学位を取得することが可能になります。

＊既修了専攻の修得済単位のうち、読み替え可能な単位については既修得単位として認定されるため、入学最短1年間で修了することも可能となります。

2. 日程（他専攻推薦入学審査）

入学時期は2026年4月です。

合格者のうち、2026年3月修了見込者については内定とします。

他専攻推薦入学審査は、本学の複数の研究科・専攻を併願することはできません。

<春季審査>

専攻	出願期間・入学検定料振込期間	審査日時	合格発表
経済学	2026 年 1 月 5 日 (月)～ 1 月 15 日 (木) 【消印有効】	2026 年 2 月 21 日 (土) 10 : 00～	2026 年 3 月 5 日 (木) 13:00
経営学			
総合政策学			

審査方法と配点

専攻	審査方法	配点
経済学	書類審査	100 点
	口述試問	100 点
経営学	書類審査	100 点
	口述試問	100 点
総合政策学	書類審査	100 点
	口述試問	100 点

3. 募集人員（他専攻推薦入学審査）

経済学専攻（博士前期課程）	若干名
経営学専攻（博士前期課程）	若干名
総合政策学専攻（博士前期課程）	若干名

4. 出願資格（他専攻推薦入学審査）

次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院社会科学研究科における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月までに本学大学院社会科学研究科博士前期課程を修了あるいは修了見込みの者
3	出願時まで（＊）に本学大学院社会科学研究科において単位を取得した授業科目数の2分の1以上におけるの学業成績がA以上である者 （＊）・在籍者は在籍年次の第2クォーターまでの学業成績 ・修了者は修了時の学業成績

【備考】 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

5. 出願書類（他専攻推薦入学審査）※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

	入学志願票	所定用紙①- 1
1	入学志願票（志望する領域等）	所定用紙①- 3
	入学志願票（修士論文題名・要旨）	所定用紙①- 4
2	写真票 ・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦4cm×横3cm）裏面に研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	志望理由書	所定用紙③
4	入学検定料（15,000円）振込領収書 ・ATM利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑤
5	修了証明書または修了見込証明書	
6	成績証明書 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。	
7	宛名シール（宛名明記）	
8	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）	
9	研究計画書 3部（コピー可）	所定用紙A
10	推薦書（指導教員から1通）	所定用紙B
11	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙E
12	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。	

6. 出願書類についての注意事項（他専攻推薦入学審査）

- 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。

7. 出願書類の書き方について（他専攻推薦入学審査）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（志望する領域等）（所定用紙①-3）

<経済学専攻>

該当する領域等の記入は不要です。

<経営学専攻>

志望する分野「経営・労務」・「マーケティング」・「会計」・「ファイナンス」・「その他」のいずれか1つを選び○で囲んでください。「その他」を選択した場合は、希望する教員の科目名を記入してください。

<総合政策学専攻>

志望するいずれか一つの専門領域を○で囲んでください。

<全専攻共通>

- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、入学志願者調査の教員署名欄に署名をもらってください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し、研究指導担当者の中から1名選び記入してください。

(2) 研究計画書3部（所定用紙A）

（注）用紙が不足する場合は、コピーしてください。

研究内容、研究計画、および大学院修了後の計画を1,200字程度（ワープロ：A4）でまとめ、原本と写し2部の計3部を、他の出願書類とともに提出してください。

(3) 推薦書（所定用紙B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

■ 推薦入学審査【2026 年 9 月入学】

1. 日程

入学時期は2026年9月です。

合格者のうち、2026年9月卒業見込者または修了見込者については内定とします。

推薦入学審査は、本学の複数の研究科・専攻を併願することはできません。

<春季審査>

研究科 (課程)	出願期間および 入学検定料振込期間	審査日時	合格発表
国際地域文化研究科 (博士前期課程)	2026 年 1 月 5 日(月)～1 月 15 日(木) 【消印有効】	2026 年 2 月 21 日(土) 10 : 00～	2026 年 3 月 5 日(木) 13 : 00
社会科学研究科 (博士前期課程)			

<夏季審査>

研究科 (課程)	出願期間および 入学検定料振込期間	審査日時	合格発表
国際地域文化研究科 (博士前期課程)	2026 年 6 月 5 日(金)～6 月 15 日(月) 【消印有効】	2026 年 7 月 11 日(土) 10 : 00～	2026 年 7 月 16 日(木) 13 : 00
社会科学研究科 (博士前期課程)			

審査方法と配点

研究科	専攻	審査方法	配点	募集時期
国際地域文化研究科	国際地域文化専攻	口述試問	100 点	【春季】・【夏季】
社会科学研究科	経済学専攻	口述試問	100 点	【春季】・【夏季】
	経営学専攻			
	総合政策学専攻	書類審査	100 点	
		口述試問	100 点	

2. 出願書類（全研究科共通） ※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票		所定用紙①- 1
	入学志願票（志望する領域等）		所定用紙①- 2
	入学志願票（卒業論文または修士論文の題名および要旨） 【経済学専攻・経営学専攻志願者のみ】		所定用紙①- 4
2	写真票 ・出願前 3 か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦 4cm×横 3cm）裏面に 研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。		所定用紙②
3	志望理由書		所定用紙③
4	入学検定料（15,000 円）振込領収書 ・ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可		所定用紙⑤
5	卒業見込証明書		
6	成績証明書 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出して ください。		
7	宛名シール（宛名明記）		
8	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）		
9	【国際地域文化専攻・経済学専攻・総合政策学専攻志願者のみ】研究計画書 3 部（コピー可）		所定用紙 A
10	推薦書	国際地域文化専攻 経済学専攻 経営学専攻 総合政策学専攻 指導教員から 1 通	所定用紙 B
11	【日本国籍以外の方のみ】留学費支払能力に関する証明書 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額		所定用紙 E
12	【日本国籍以外の方のみ】パスポートの写し ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。		

3. 出願書類についての注意事項（全研究科共通）

- (1) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。

上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

あらかじめご了承ください。

- (2) 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。

国際地域文化研究科（博士前期課程） [推薦入学審査]

1. 趣旨

本研究科では、本学すべての学科における学業成績優秀者のために、推薦入学制度を設けています。今日の国際社会の中で、人間の存在様式の総体としての文化を解明するために、文化・思想・文学・社会・歴史・政治・経済・国際関係という人文科学と社会科学の両者に関わるディシプリンの再統合を行い、国際社会の多元化に対応し、地域を超えた文化的・社会的共生のダイナミズムを理論的かつ実証的に解明する人材を養成することを目的とします。書類審査および志望理由書に基づく口述試問により選考を行います。

2. 募集人員

国際地域文化専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

[春季審査の場合]

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	在学中（3年次まで）の学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生で、早期卒業見込みの者は以下のとおりとする。（出願は春季審査のみ）

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	2025年9月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第3条の4を満たす者

学部4月入学生で9月卒業の者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者

[夏季審査の場合]

学部4月入学生で、9月卒業見込みの者の出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年9月卒業見込みの者
3	2026年3月までの学業成績が、在籍学科2022年4月入学生の4年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部 9 月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026 年 8 月卒業見込みの者
3	2026 年 3 月までの学業成績が、在籍学科 2022 年 4 月入学生の 4 年次終了時点での学業成績上位 30% に対応する成績基準以上の者

本学卒業生で、次の条件をすべて満たす者（※総合政策学部の早期卒業生を含む）

1	本学大学院国際地域文化研究科（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026 年 3 月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科 2022 年 4 月入学生の 4 年次終了時点での学業成績上位 30% に対応する成績基準以上の者

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- ・志望する研究領域を（アメリカ研究領域、スペイン・ラテンアメリカ研究領域、アジア・日本研究領域）の中から 1 つ選択して○で囲む。
- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、教員署名欄に署名をもらってください。

(2) 志望理由書（所定用紙③） 研究計画も含めて記入する。

指導を希望する教員名とその理由についても記入してください。

(3) 研究計画書（所定用紙 A）（注）用紙が不足する場合は、コピーしてください。

①研究テーマ、②当該テーマに関して読んだ文献や先行研究、③研究方法、④予想される成果や意義等に触れながら研究計画について説明してください。

(4) 推薦書（所定用紙 B）

指導教員の所見を記入いただき、必ず署名と印をもらうこと。所見においては必ず専攻する研究領域における研究遂行能力に触れていただくこと。

社会科学部研究科（博士前期課程）〔推薦入学審査〕

1. 趣旨

本研究科では、経済学、経営学、総合政策学の三分野において、専門教育を行います。それぞれの分野で活躍できる高度職業人・研究者の養成を目指し、本学の優秀な学生を受け入れるために、推薦入学制度を設けています。

経済学専攻では、現実社会の情勢を的確に判断できる経済分析能力を備えた社会人や、深い学識と訓練された研究能力を備えた指導的役割を担える人材の必要性という社会的要請を受けて、高い分析能力や専門的知識を有する高度職業人をめざす者、博士後期課程への進学を希望する者、職業会計人をめざす者等を対象に、経済学の各領域における専門的な知識や応用的研究能力を高め、社会に貢献できる人材を養成することを目的とします。

経営学専攻では、経営学・会計学等の各領域における専門的な理論および応用の研究能力を高め社会に寄与するような人材を育成することを目的とします。

総合政策学専攻では、総合政策学部における優秀な学生に、学部の成績を主たる審査基準として入学させる制度を設けるとともに、学部での多様な科目履修を基礎にして政策に関する高度な専門的能力を修得させるために、本学の他の学部からも優秀な学生を受け入れる推薦入学制度を設けています。

2. 募集人員

経済学専攻（博士前期課程）	若干名
経営学専攻（博士前期課程）	若干名
総合政策学専攻（博士前期課程）	若干名

3. 出願資格

<経済学専攻>【春季審査の場合】

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	在学中（3年次まで）の学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生で早期卒業見込みの者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	2025年9月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第3条の4を満たす者

学部4月入学生で9月卒業の者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者

＜経済学専攻＞【夏季審査の場合】

学部4月入学生で、9月卒業見込みの者の出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年9月卒業見込みの者
3	2026年3月までの学業成績が、在籍学科2022年4月入学生の4年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年8月卒業見込みの者
3	2026年3月までの学業成績が、在籍学科2022年4月入学生の4年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

本学卒業生の出願資格は、以下のとおりとする。（※総合政策学部の早期卒業生を含む）

1	本学大学院社会科学研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科2022年4月入学生の4年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

＜経営学専攻＞【春季審査の場合】

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	在学中（3年次まで）の学業成績が在籍学科の上位30%以内の者

総合政策学部9月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年8月卒業の者
3	2025年3月までの学業成績が、在籍学科2021年4月入学生の3年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生で早期卒業見込みの者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業見込みの者
3	2025年9月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第3条の4を満たす者

学部4月入学生で9月卒業の者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者

＜経営学専攻＞【夏季審査の場合】

学部４月入学生で、９月卒業見込みの者の出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	２０２６年９月卒業見込みの者
3	２０２６年３月までの学業成績が、在籍学科２０２２年４月入学生の４年次終了時点での学業成績上位３０％に対応する成績基準以上の者

総合政策学部９月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科経営学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	２０２６年８月卒業見込みの者
3	２０２６年３月までの学業成績が、在籍学科２０２２年４月入学生の４年次終了時点での学業成績上位３０％に対応する成績基準以上の者

本学卒業生の出願資格は、以下のとおりとする。（※総合政策学部の早期卒業生を含む）

1	本学大学院社会科学研究科経済学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	２０２６年３月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科２０２２年４月入学生の４年次終了時点での学業成績上位３０％に対応する成績基準以上の者

＜総合政策学専攻＞【春季審査の場合】

本学在籍者で、次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	２０２６年３月卒業見込みの者
3	在学中（３年次まで）の学業成績が在籍学科の上位３０％以内の者

２０２３年４月総合政策学部入学者で、次の条件を満たす者（出願は春季審査のみ）

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	早期卒業候補者の認定を受け、２０２６年３月卒業見込みの者
3	２０２５年度第２クォーターまでの学業成績が在籍学科の上位３０％以内の者

総合政策学部９月入学生は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	２０２５年８月卒業の者
3	２０２５年３月までの学業成績が、在籍学科２０２１年４月入学生の３年次終了時点での学業成績上位３０％に対応する成績基準以上の者

総合政策学部９月入学生で早期卒業見込みの者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	２０２６年３月卒業見込みの者
3	２０２５年９月までの学業成績が、「南山大学総合政策学部早期卒業に関する内規」第３条の４を満たす者

学部4月入学生で9月卒業の者は、出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2025年9月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科の上位30%に対応する成績基準以上の者

＜総合政策学専攻＞【夏季審査の場合】

学部4月入学生で、9月卒業見込みの者の出願資格を以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年9月卒業見込みの者
3	2026年3月までの学業成績が、在籍学科2022年4月入学生の4年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

総合政策学部9月入学生の出願資格は、以下のとおりとする。

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年8月卒業見込みの者
3	2026年3月までの学業成績が、在籍学科2022年4月入学生の4年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

本学卒業生の出願資格は、以下のとおりとする。（※総合政策学部の早期卒業生を含む）

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年3月卒業の者
3	在学中の学業成績が、在籍学科2022年4月入学生の4年次終了時点での学業成績上位30%に対応する成績基準以上の者

【備考】 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

＜経済学専攻＞

該当する領域等の記入は不要です。

＜経営学専攻＞

志望する分野「経営・労務」・「マーケティング」・「会計」・「ファイナンス」・「その他」のいずれか1つを選び○で囲んでください。「その他」を選択した場合は、希望する教員の科目名を記入してください。

＜総合政策学専攻＞

志望するいずれか一つの専門領域を○で囲んでください。

＜全専攻共通＞

- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、入学志願者調査の教員署名欄に署名をもらってください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し、研究指導担当者の中から1名選び記入してください。

(2) **研究計画書 3 部** (所定用紙 A) (注) 用紙が不足する場合は、コピーしてください。

<経済学専攻>

本専攻への志望動機、卒業論文の題目および要旨、大学院における研究計画、および大学院終了後の計画を 4,000 字程度 (ワープロ : A 4) でまとめ、原本と写し 2 部の計 3 部を、他の出願書類とともに提出してください。

<総合政策学専攻>

研究に関するこれまでの準備状況、今後の研究課題および博士前期課程 2 年間の研究計画を 2,000 字程度 (ワープロ : A 4) でまとめ、原本と写し 2 部の計 3 部を、他の出願書類とともに提出してください。

(3) **推薦書** (所定用紙 B)

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

5. その他

<経済学専攻>

提出された書類は、口述試問の参考資料とします。

■飛び級入学審査【2026 年 9 月入学】

1. 日程

入学時期は2026年9月です。

＜夏季審査のみ＞

専 攻	出願期間・入学検定料振込期間	審査日時	合格発表
経 済 学	2026 年 6 月 5 日 (金)～6 月 15 日 (月) 【消印有効】	2026 年 7 月 11 日 (土) 10:00～	2026 年 7 月 16 日 (木) 13:00
経 営 学			
総合政策学			

審査方法と配点

専 攻	審査方法	配点
経 済 学	口述試問	100 点
経 営 学	口述試問	100 点
総合政策学	書類審査	100 点
	口述試問	100 点

2. 出願書類 ※所定用紙 (PDF、Word) は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

1	入学志願票	所定用紙①- 1
	入学志願票 (志望する領域等)	所定用紙①- 2
2	写真票	所定用紙②
	・出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真 (縦 4cm×横 3cm) 裏面に 研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。	
3	志望理由書	所定用紙③
4	入学検定料 (15,000 円) 振込領収書 (ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可)	所定用紙⑤
5	成績証明書	
	・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出して ください。	
6	宛名シール (宛名明記)	
7	受験票返送用封筒 (宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付)	
8	研究計画書 3 部 (コピー可) 【経済学専攻、総合政策学専攻の志願者のみ】	所定用紙A
9	推薦書 (指導教員から 1 通)	所定用紙B
10	卒業論文相当業績の概要【総合政策学専攻の志願者のみ】	所定用紙D
	・A 4 用紙 1 枚 (40 字×35 行) 程度、ワープロ使用	
11	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ (定住者・永住者を除く) 】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙E
12	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】	
	・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。	

3. 出願書類についての注意事項

- 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者 (以下「委託業者」) において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。

社会科学部研究科経済学専攻（博士前期課程）〔飛び級入学審査〕

1. 趣旨

本研究科経済学専攻では、成績優秀な経済学部生に対して、大学院での高度な専門教育を受ける機会を早期に提供することを目的とし、飛び級入学制度を設けています。

2. 募集人員

経済学専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

本学経済学部学生で、次の各項のすべてに該当する者

1	本学大学院社会科学部研究科経済学専攻における勉学を強く志望する者
2	2026年9月15日の時点で3年以上在学することになる者
3	2026年9月15日までに卒業に必要な必修および選択必修科目（4年次で履修すべき科目を除く）の単位のすべてを修得し、かつ総修得単位数が110単位以上となる見込みの者
4	2026年3月31日の通算GPA3.000以上の者
5	指導教員の推薦を得た者

〔備考〕 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学部研究科事務室にお問合せください。

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- ・該当する領域等の記入は不要です。
- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、入学志願者調査の教員署名欄に署名をもらってください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学部研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し研究指導担当者の中から1名選び記入してください。

(2) 研究計画書（所定用紙A）

本専攻への志望動機、大学院における研究計画、および大学院修了後の計画を 4,000 字程度（ワープロ：A4）でまとめ、原本と写し2部の計3部を、他の出願書類とともに提出してください。

(3) 推薦書（所定用紙B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

5. その他

- (1) 提出された書類は、口述試問の参考資料とします。
- (2) この飛び級入学制度により大学院に入学した場合、大学は中途退学扱いとなり、大学学部の卒業を要件としている国家試験、その他の資格試験等は受験できなくなることがあります。
- (3) この飛び級入学試験に不合格の場合、経済学部そのままに在籍することになります。

社会科学部研究科経営学専攻（博士前期課程）[飛び級入学審査]

1. 趣旨

技術革新と情報化・国際化が急速に進む今日、経営に関する高度な知識と技能を有し、国際社会で通用する人材が求められています。本研究科では、こうした現代的要請に応じて、博士前期課程の入学定員の一部について、飛び級入学制度を実施しています。この制度は、経営学、会計学等の分野で、将来研究者をめざそうとする本学経営学部で成績優秀者にその卒業を待たず3年修了時から大学院入学を認め、早期に高度な専門的教育の機会を与えることを目的としています。

2. 募集人員

経営学専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

本学経営学部学生で、次の各項のすべてに該当する者

1	本学大学院社会科学部研究科経営学専攻における勉学を強く志望する者
2	2026年9月15日の時点で3年以上在学することになる者
3	2026年9月15日までに卒業に必要な必修および選択必修科目（4年次で履修すべき科目を除く）の単位のすべてを修得し、かつ総修得単位数が110単位以上となる見込みの者
4	2026年3月31日の通算GPA3.000以上の者
5	指導教員の推薦を得た者

[備考] 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学部研究科事務室にお問合せください。

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- ・志望する分野「経営・労務」・「マーケティング」・「会計」・「ファイナンス」・「その他」のいずれか1つを選び○で囲んでください。「その他」を選択した場合は、希望する教員の科目名を記入してください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学部研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し研究指導担当者の中から1名選び記入してください。

(2) 推薦書（所定用紙B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

5. その他

- (1) この飛び級入学制度により大学院に入学した場合、大学は中途退学扱いとなり、大学学部の卒業を要件としている国家試験、その他の資格試験等は受験できなくなることがあります。
- (2) この飛び級入学試験に不合格の場合、経営学部にもそのまま在籍することになります。

社会科学研究科総合政策学専攻（博士前期課程）〔飛び級入学審査〕

1. 趣旨

本専攻では、総合政策学部の特に優秀な学生のために、学部での修学期間を短縮して入学させ、より高度な勉学を早期に開始できる飛び級入学制度を設けています。

2. 募集人員

総合政策学専攻（博士前期課程） 若干名

3. 出願資格

本学総合政策学部の学生で、次の各項のすべてに該当する者

1	本学大学院社会科学研究科総合政策学専攻における勉学を強く志望する者
2	2026年9月15日の時点で3年以上在学することになる者
3	2026年9月15日までに卒業に必要な必修および選択必修科目（4年次で履修すべき科目を除く）の単位のすべてを修得し、かつ総修得単位数が110単位以上となる見込みの者
4	2026年9月15日までに卒業論文相当の業績を提出する見込みの者
5	2026年3月31日までの通算GPA3.000以上の者
6	指導教員の推薦を得た者

〔備考〕 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

4. 出願書類の書き方について

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（所定用紙①-2）

- ・志望するいずれか一つの専門領域を○で囲んでください。
- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、入学志願者調査の教員署名欄に署名をもらってください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し研究指導担当者の中から1名選び記入してください。

(2) 推薦書（所定用紙B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

5. その他

- (1) この飛び級入学制度により大学院に入学した場合、大学は中途退学扱いとなり、大学学部の卒業を要件としている国家試験、その他の資格試験等は受験できなくなることがあります。
- (2) この飛び級入学審査に不合格の場合、総合政策学部にもそのまま在籍することになります。

■他専攻推薦入学審査【2026 年 9 月入学】

1. 趣旨（他専攻推薦入学審査）

社会科学研究科他専攻推薦入学審査は、社会科学研究科博士前期課程の3つの専攻（経済学専攻、経営学専攻、総合政策学専攻）のうち、既に在籍する1つの専攻を修了あるいは修了見込みの者で、一定の要件を満たす場合には、書類審査および口述試問による選考によって社会科学研究科博士前期課程の他の専攻に入学を認めるものです。これにより、社会科学研究科において2つの異なる修士の学位を取得することが可能になります。

*既修了専攻の修得済単位のうち、読み替え可能な単位については既修得単位として認定されるため、入学最短1年間で修了することも可能となります。

2. 日程（他専攻推薦入学審査）

入学時期は2026年9月です。

合格者のうち、2026年9月修了見込者については内定とします。

他専攻推薦入学審査は、本学の複数の研究科・専攻を併願することはできません。

<夏季審査>

専攻	出願期間・入学検定料振込期間	審査日時	合格発表
経済学	2026 年 6 月 5 日(金)～6 月 15 日(月) 【消印有効】	2026 年 7 月 11 日(土) 10:00～	2026 年 7 月 16 日(木) 13:00
経営学			
総合政策学			

審査方法と配点

専攻	審査方法	配点
経済学	書類審査	100 点
	口述試問	100 点
経営学	書類審査	100 点
	口述試問	100 点
総合政策学	書類審査	100 点
	口述試問	100 点

3. 募集人員（他専攻推薦入学審査）

経済学専攻（博士前期課程） 若干名

経営学専攻（博士前期課程） 若干名

総合政策学専攻（博士前期課程） 若干名

4. 出願資格（他専攻推薦入学審査）

次の条件をすべて満たす者

1	本学大学院社会科学研究科における勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学する者
2	2026年9月までに本学大学院社会科学研究科博士前期課程を修了あるいは修了見込みの者
3	出願時まで（*）に本学大学院社会科学研究科において単位を取得した授業科目数の2分の1以上においての 学業成績がA以上である者 （*）・在籍者は在籍年次の第4クォーターまでの学業成績 ・修了者は修了時の学業成績

[備考] 優れた研究業績のある者については、修業年限を1年および1年半とする場合があります。短縮修了を希望する志願者は出願前に、指導を希望する研究指導担当者と必ず面談を行い、短縮修了願書の教員署名欄に署名をもらってください。詳細は社会科学研究科事務室にお問合せください。

5. 出願書類（他専攻推薦入学審査）※所定用紙（PDF、Word）は本学 Web ページよりダウンロード可能です。

	入学志願票	所定用紙①- 1
1	入学志願票（希望する領域等）	所定用紙①- 3
	入学志願票（修士論文題名・要旨）	所定用紙①- 4
2	写真票 ・出願前 3 か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（縦 4cm×横 3cm）裏面に 研究科・専攻名および志願者名を記入後、貼付すること。	所定用紙②
3	志望理由書	所定用紙③
4	入学検定料（15,000 円）振込領収書 ・ATM 利用の場合は、利用明細のコピー可	所定用紙⑤
5	修了証明書または修了見込証明書	
6	成績証明書 ・成績証明書に認定単位がある場合は、その科目を履修した大学等の成績証明書も提出してください。	
7	宛名シール（宛名明記）	
8	受験票返送用封筒（宛名明記、定形郵便速達料金分の切手貼付）	
9	研究計画書 3 部（コピー可）	所定用紙 A
10	推薦書（指導教員から 1 通）	所定用紙 B
11	留学費支払能力に関する証明書【日本国籍以外の方のみ（定住者・永住者を除く）】 ・最低預貯金残高…初年度学生納入金相当額	所定用紙 E
12	パスポートの写し【日本国籍以外の方のみ】 ・氏名の記載頁、在留資格がある方は在留カードの写しも提出してください。	

6. 出願書類についての注意事項（他専攻推薦入学審査）

- 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報が入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。
上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。
個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。
あらかじめご了承ください。
- 出願書類として健康診断書は不要です。健康診断は入学後に本学で行います。

7. 出願書類の書き方について（他専攻推薦入学審査）

手書きの場合は、黒か青の万年筆またはボールペンで、楷書でていねいに記入してください。ワープロ使用も可能です。

(1) 入学志願票（志望する領域等）（所定用紙①- 3）

<経済学専攻>

該当する領域等の記入は不要です。

<経営学専攻>

志望する分野「経営・労務」・「マーケティング」・「会計」・「ファイナンス」・「その他」のいずれか 1 つを選び○で囲んでください。「その他」を選択した場合は、希望する教員の科目名を記入してください。

<総合政策学専攻>

志望するいずれか一つの専門領域を○で囲んでください。

<全専攻共通>

- ・出願前に、指導を希望する研究指導担当者と、研究テーマや研究計画等について必ず面談を行い、入学志願者調査の教員署名欄に署名をもらってください。
- ・「入学後希望する指導教員名」欄については、社会科学部研究科パンフレットの中の「研究者紹介」ページを参照し、研究指導担当者の中から 1 名選び記入してください。

(2) 研究計画書 3 部（所定用紙 A）（注）用紙が不足する場合は、コピーしてください。

研究内容、研究計画、および大学院修了後の計画を 1,200 字程度（ワープロ：A 4）でまとめ、原本と写し 2 部の計 3 部を、他の出願書類とともに提出してください。

(3) 推薦書（所定用紙 B）

必ず指導教員の所見と、署名と印をもらってください。

■ 共通事項【2026 年 4 月入学・2026 年 9 月入学】

1. 入学検定料

15,000円

- (1) 振込期間 → P. 2 (推薦 2026 年 4 月入学)、P. 20 (推薦 2026 年 9 月入学)、
P. 13 (飛び級 2026 年 4 月入学)、P. 29 (飛び級 2026 年 9 月入学)、
P. 17 (他専攻推薦 2026 年 4 月入学)、P. 33 (他専攻推薦 2026 年 9 月入学) に記載
- (2) 下記銀行口座に「電信」扱いで振り込んでください。
- (3) 振込領収書のコピーを所定用紙⑤に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- (4) 振込手数料は各自で負担してください。
- (5) 現金、郵便為替等での出願は受け付けません。

送 り 先	三菱UFJ銀行 八事支店 普通預金
口 座 番 号	1 6 4 9 6 4 6
口 座 名	ガク) ナンザンガクエン 学) 南山学園

2. 出願方法 (郵送に限ります)

- (1) 出願期間 → P. 2 (推薦 2026 年 4 月入学)、P. 20 (推薦 2026 年 9 月入学)、
P. 13 (飛び級 2026 年 4 月入学)、P. 29 (飛び級 2026 年 9 月入学)、
P. 17 (他専攻推薦 2026 年 4 月入学)、P. 33 (他専攻推薦 2026 年 9 月入学) に記載
- (2) 出願書類を市販の角型 2 号サイズの封筒に入れて「簡易書留速達郵便」で送付してください。
なお、封筒の表には必要事項を記入した所定のラベルを貼付してください。所定のラベルは、本学 Web ページよりダウンロードすることもできます。
- (3) 提出された出願書類に不備があった場合、本学から E-mail・電話等により連絡します。出願書類に不備があり、出願期間内に解消されない場合は、出願を受理できないことがあります。
- (4) 一旦提出された出願書類および入学検定料は原則として返還しません。
- (5) 身体に障がいがある志願者で、試験において受験上の特別な措置を希望する場合は、出願に先立ってできるだけ早期に入学センターに連絡してください。

3. 受験票の受け取り

受験票が以下の日を過ぎても未着の場合のみ、入学センターに連絡してください。

【2026 年 4 月入学】

夏季審査	推 薦	すべての研究科	2025 年 7 月 8 日 (火)
春季審査	推 薦	すべての研究科 (人間文化研究科教育ファシリテーション専攻を除く)	2026 年 2 月 10 日 (火)
	飛び級	社会科学研究科	
	他専攻推薦		

【2026 年 9 月入学】

春季審査	推 薦	国際地域文化研究科・社会科学研究科	2026 年 2 月 10 日 (火)
夏季審査	推 薦	国際地域文化研究科・社会科学研究科	2026 年 6 月 30 日 (火)
	飛び級	社会科学研究科	
	他専攻推薦		

4. 試験場

南山大学 名古屋市昭和区山里町 18

5. 試験当日の注意事項

- (1) 試験会場は9:00 に開場します。
- (2) 口述試問会場は、当日「受付」で配付する書類で指示します。
- (3) 当日は、口述試問の開始予定時間 15 分前までに所定の口述試問控室に入室してください。
- (4) 口述試問の開始時刻から 20 分以上遅刻した者は、筆記試験を含むその後の試験科目を受験できません。
- (5) 受験票を忘れたり紛失したりした場合は、係員に申し出てください。
- (6) 携帯電話等は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。
- (7) 口述試問が終了次第、すみやかに試験室を離れてください。

6. 合格発表

- (1) 合格発表日 → P.2 (推薦 2026 年 4 月入学)、P.20 (推薦 2026 年 9 月入学)、
P.13 (飛び級 2026 年 4 月入学)、P.29 (飛び級 2026 年 9 月入学)、
P.17 (他専攻推薦 2026 年 4 月入学)、P.33 (他専攻推薦 2026 年 9 月入学) に記載
- (2) 合格者の受験番号を、本学 Web ページに掲載します。(https://www.nanzan-u.ac.jp/)
- (3) 合格発表当日、可否通知書を郵送します。合格発表後に発送しますので、地域によっては到着まで 2～3 日かかる場合もあります。なお、合格者には、入学手続書類を同封します。
- (4) 郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続

- (1) 入学手続期間

【2026 年 4 月入学】

夏季審査	すべての研究科	2025 年 7 月 18 日(金)～ 7 月 24 日(木)【消印有効】
春季審査	すべての研究科	2026 年 3 月 6 日(金)～ 3 月 13 日(金)【消印有効】

【2026 年 9 月入学】

春季審査	すべての研究科	2026 年 3 月 6 日(金)～ 3 月 13 日(金)【消印有効】
夏季審査	すべての研究科	2026 年 7 月 24 日(金)～ 7 月 30 日(木)【消印有効】

- (2) 所定の期間内に「授業料その他の納入金の納入」と「Web フォーム入力」「必要書類の提出」を完了する必要があります。詳細は合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。
- (3) 所定の期間内に手続を行わなかった者は、入学資格を失います。
- (4) 在留資格認定証明書交付申請が必要な方は、入学手続が完了してからでないと手続が行えませんので、ご注意ください。
- (5) 入学手続の際に必要な納入金は次のとおりです。

人間文化研究科、国際地域文化研究科、社会科学研究科、法学研究科 (単位：円)

納入金	入学手続時納入金
入学金	300,000
授業料(半期分)	287,000
施設設備費(半期分)	52,500
合計	639,500 *1 *2

理工学研究科 (単位：円)

納入金	入学手続時納入金
入学金	300,000
授業料(半期分)	327,000
施設設備費(半期分)	52,500
合計	679,500 *1 *2

- ＊1 上表以外に、同窓会関係の諸費を必要とします。入学手続時の納入金額については、合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページにてご確認ください。
- ＊2 日本国外から送金する場合は、上記金額に海外送金銀行取り扱い手数料として 3,000 円を加えた額を振り込んでください。
- ・ 本学卒業者等の合格者については、入学後、入学金相当額の奨学金が給付されます。
- ・ 外国人学生のうち、カトリック系修道会等所属学生または、私費外国人留学生と認定された場合には、授業料および施設設備費の 2 分の 1 が減免されます。
- ・ 各種減免制度の対象となる場合、入学手続時に申請書等の必要書類を提出してください。詳細は「入学手続案内」Web ページをご確認ください。
- ・ 博士前期課程または修士課程において、南山大学大学院学則第 69 条第 1 項により 1 年で修了する者の初年度授業料は上記の 1.5 倍です。ただし、1 年で修了しない場合の 2 年目の授業料は上記の 0.5 倍となります。
- ・ 修士課程、博士前期課程、および、専門職学位課程において、日本学生支援機構による授業料後払い制度（貸与奨学金）があります。後述の「【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学金授業料後払い制度」を参照してください。

8. 入学試験に関する個人情報開示

大学院入学試験受験者に係る個人情報開示について、受験者本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、次の要領でお申込みください。

(1) 申請者

受験者本人に限ります。(代理人による申請は不可)

(2) 申込方法

次の書類等を封筒に入れ、表面に「入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で本学入学センター宛に送付してください。

ア. 南山大学大学院入学試験に係る個人情報開示請求書（様式 1）：本学 Web ページよりダウンロード

イ. 開示を希望する入学試験受験票：コピー不可。個人情報開示書とともに返送します。

ウ. 開示手数料：定額小為替 500 円分

(3) 受験時と住所が異なる場合

住民票の写しを同封してください。

(4) 書類の送付・お問い合わせ先

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 番地 南山大学入学センター

Phone : 052-832-3119

Fax : 052-832-3592

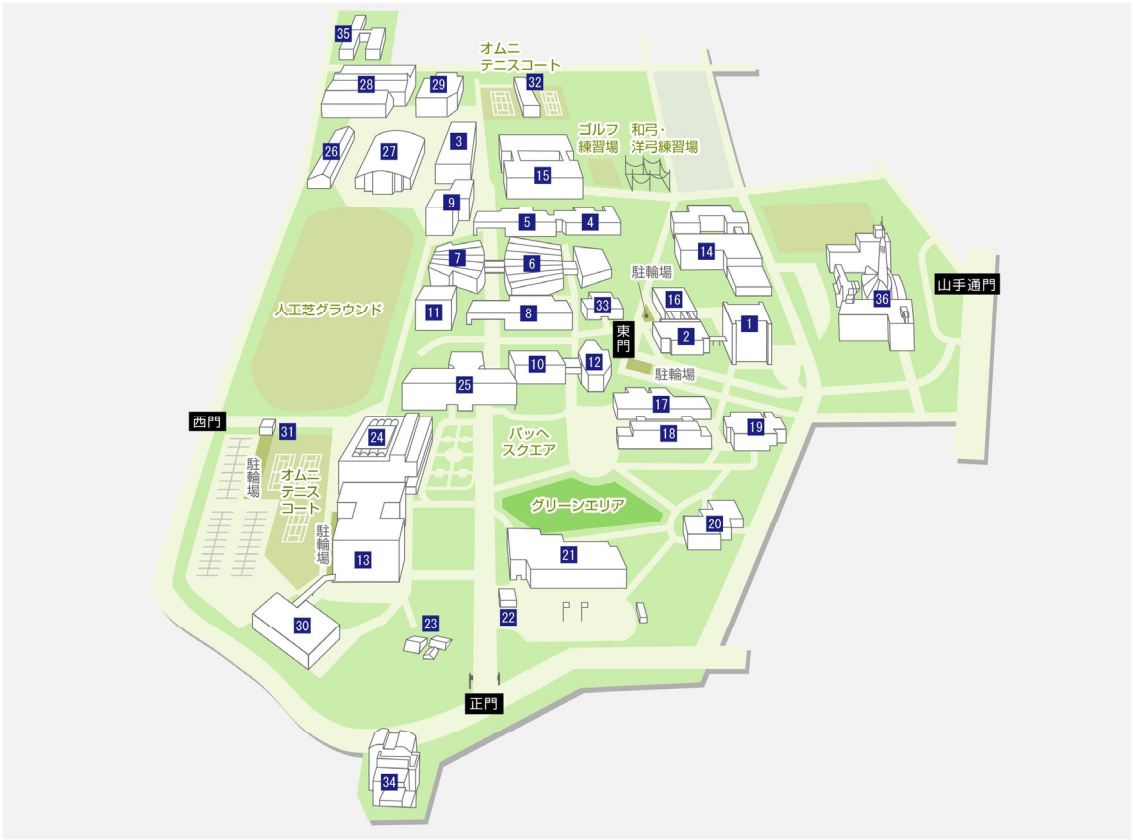
E-mail : ml-grad@nanzan-u.ac.jp

9. 【修士・博士前期・専門職学位課程】日本学生支援機構奨学金授業料後払い制度

修士・博士前期・専門職学位課程の学生を対象に、在学中の授業料を国が立て替え、返還は大学院修了後の所得に応じた「後払い」とする制度があります。本制度の利用者については、入学手続時に納入すべき学期分の授業料の全額または一部を猶予します。

制度の詳細や申請方法、申請期日については、学生課 Web ページ (<https://office.nanzan-u.ac.jp/student-services/>) をご覧いただくとともに、本制度の利用を希望される方は、お早めに学生課(052-832-3118)までお問い合わせください。

南山大学 構内図



教室棟

1 A棟 - 法科大学院棟 - 法曹実務教育研究センター	6 G棟	11 L棟: ヒルシュマイヤー記念館 - 言語学研究センター - 視聴覚教育センター	14 S棟 - 情報センター - 理工学研究センター - BISTRO CEZARS - 丸善 - LAWSON - ラーニング・commons
2 B棟	7 G30	12 M棟	15 Q棟 - キャリア支援課 - ラーニング・commons
3 D棟 - 人間関係研究センター - 学生交流センター - 教職センター - 保健センター (保健室/学生相談室) (大学生生活支援室)	8 H棟	13 R棟 - フラッテンホール - 国際センター - 外国語教育センター - ワールドプラザ - ジャパンプラザ - 多文化交流ラウンジ - 人類学博物館 - 礼拝室 - 南山エクステンション・カレッジ事務室	
4 E棟	9 J棟 - 経営研究センター - 社会倫理研究所 - アメリカ研究センター - ラテンアメリカ研究センター - ヨーロッパ研究センター - アジア・太平洋研究センター - 地域研究センター図書室		
5 F棟	10 K棟		

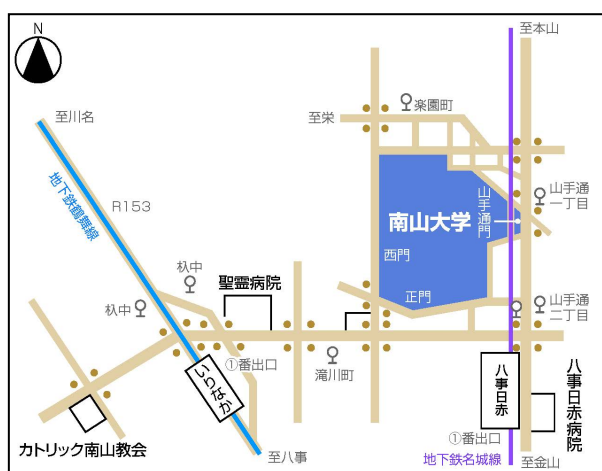
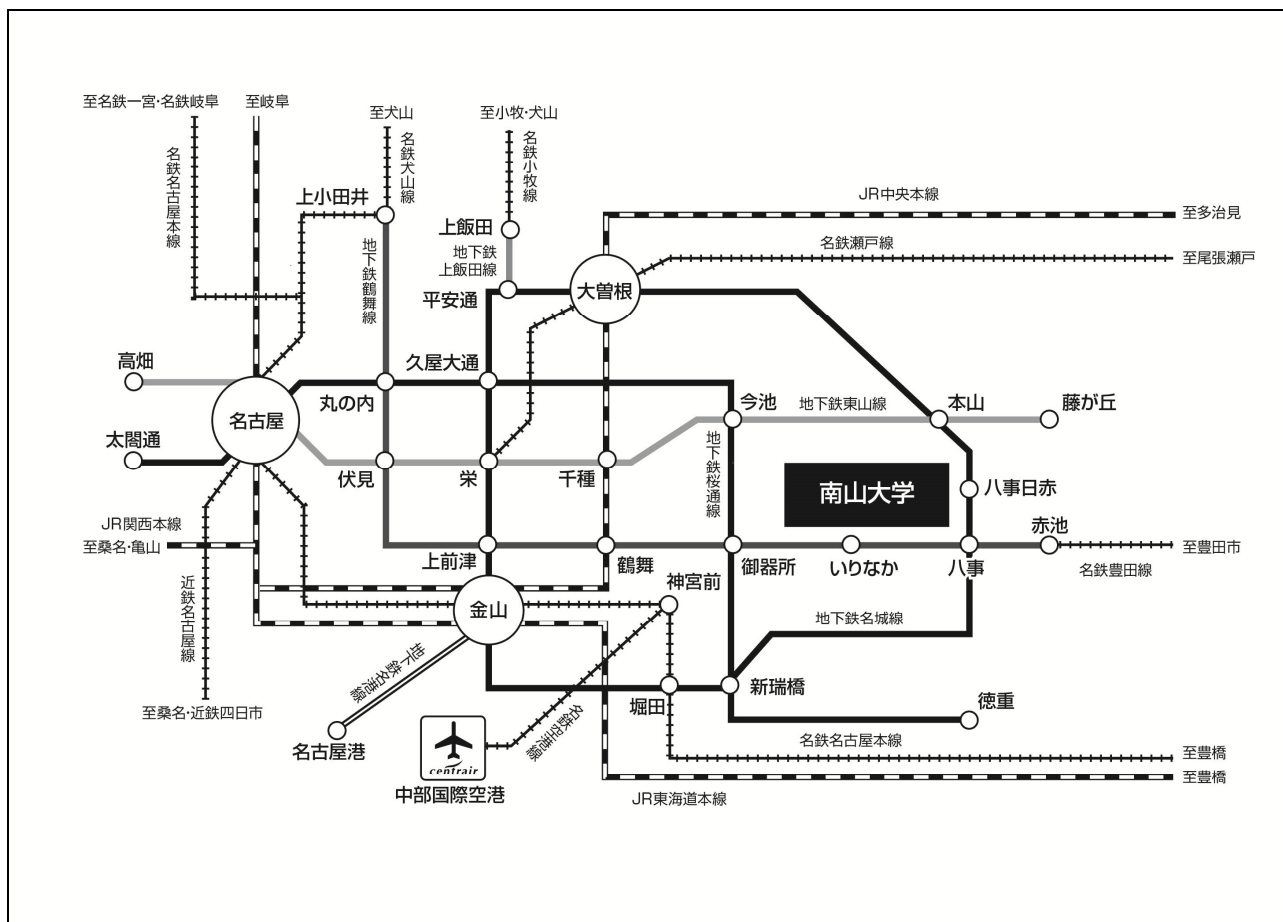
その他の施設

16 C棟 - 学生課 - 教務課 - SWFFTS MAGIC Lab	22 総合受付	29 コバン: 学生会館 - 研修センター - プオーノ - CEZARS CAFE - LAWSON - 咖喱日和 - 紀伊國屋書店 - NES	31 西門受付
17 N棟 ラーニング・commons	23 茶室 方寸庵・有席		32 第2クラブハウス
18 第2研究室棟 ラーニング・commons	24 南山大学ライネルス中央図書館 ラーニング・commons		33 ロゴスセンター キリスト教センター
19 南山宗教文化研究所/人類学研究所	25 第1研究室棟		34 南山大学名古屋交流会館
20 同窓会館	26 クラブハウス		35 南山大学ヤンセン国際寮
21 本部棟 - 入学センター - 教学企画課 - 研究推進課 - ウエルオン	27 体育館	30 リアン - リアンカフェ - クラブハウス	
	28 体育センター - 体育教育センター - メインアリーナ - 室内プール - 第3食堂		

神言会施設

36 神言神学院

南山大学 アクセスマップ



【 交通案内 】

地下鉄名城線「八事日赤」駅

1 番出口より徒歩約 8 分

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅

1 番出口より徒歩約 15 分



■入試に関するお問い合わせ先

■書類送付先

南山大学入学センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

E-mail ml-grad@nanzan-u.ac.jp

Phone (052) 832-3119 (直通)

■履修内容等に関するお問い合わせ先

人間文化研究科事務室 Phone (052) 832-4326 (直通)

国際地域文化研究科事務室 Phone (052) 832-4327 (直通)

社会科学研究科事務室 Phone (052) 832-4341 (直通)

法学研究科事務室 Phone (052) 832-8011 (直通)

理工学研究科事務室 Phone (052) 832-3278 (直通)

<https://www.nanzan-u.ac.jp/>

南山大学は、ジブリパークのオフィシャルパートナーです。